

記入例

様式 2 (用紙 日本工業規格 A 4 縦)

第 号
年 月 日

東京都教育委員会教育長 様

届出が可能なのは下記のいずれかの方

- ・土地所有者様
- ・工事主体者（建主）様
- ・施工責任者様

住所 〒
氏名等

現住所

※郵便番号の記載も
お願いいたします。

印

※届出者様が土地所有者様と異なる場合は、
別途承諾書（定型有）が必要となります。

押印してください。

埋蔵文化財発掘の〔届出〕通知について

※個人の場合は認印で可

※法人の場合は社印又は代表取締役印

周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事等のための発掘を実施したいので、文化財保護法（昭和25年法律第214号）〔第93条第1項、第94条第1項〕、同第184条第1項及び文化財保護法施行令（昭和50年政令第267号）第5条〔第1項、第2項〕の規定により、下記の事項について、関係書類を添付し、別記のとおり〔届出〕通知します。

記

- 1 土木工事等をしようとする土地の所在及び地番
- 2 土木工事等をしようとする土地の面積
- 3 土木工事等をしようとする土地の所有者の氏名又は名称及び住所
- 4 土木工事等をしようとする土地に係る遺跡の種類、員数及び名称並びに現状
- 5 当該土木工事等の目的、計画及び方法の概要
- 6 当該土木工事等の主体となる者（当該土木工事等が請負契約等によりなされるときは、契約の両当事者）の氏名及び住所（法人その他の団体の場合は、その名称及び代表者の氏名並びに事務所の所在地）
- 7 当該土木工事等の施行担当責任者の氏名及び住所
- 8 当該土木工事等の着手の予定時期
- 9 当該土木工事等の終了の予定時期
- 10 その他参考となるべき事項

【添付書類】

土木工事等をしようとする土地及びその付近の地図並びに当該土木工事等の概要を示す書類及び図面

建築現場の案内図、配置図、建物の基礎の深さが分かるもの（立面図、矩計図など）を必ずA4版の大きさに添付してください。
（コピー可、縮尺も統一でなくても構いません）

表面に記載の届出者様とこちらに記載の土地所有者様が異なる場合は、別途承諾書（定型有）が必要となります。

法第93条第1項・法第94条第1項

(○で囲むこと)

1 所在地	開発地の住所を住居表示でご記入ください。		
2 面積	建築面積をご記入ください。 m ²		
3 土地所有者	住所：	現住所をご記入ください。	
	氏名等：	複数の場合は全員のお名前をご記入ください	
4 遺跡の種類	散布地（包蔵地） 集落跡 貝塚 都城跡 官衙跡 城館跡 社寺跡 古墳 横穴墓 その他の墓 生産遺跡 屋敷 その他の遺跡（ ）		
遺跡の名称	記入の必要はありません		員数
遺跡の現状	宅地 水田 畑地 山林 道路 荒蕪地 原野 その他（ ）		
遺跡の時代	旧石器 縄文 弥生 古墳 奈良 平安 中世 近世 その他（ ）		
5 工事の目的	道路 鉄道 空港 河川 港湾 ダム 学校建設 集合住宅 個人住宅 分譲住宅 工場 店舗 個人住宅兼工場又は店舗 その他建物（ ）		
	宅地造成 土地区画整理 公園造成 ゴルフ場 観光開発 ガス・水道・電気等 農業基盤整備事業（農道等含む） その他農業関連事業 土砂採取 その他開発（ ）		
	道路 鉄道 空港 河川 港湾 ダム 学校建設 集合住宅 個人住宅 分譲住宅 工場 店舗 個人住宅兼工場又は店舗 その他建物（ ）		
6 工事主体者	住所：	建主様の情報をご記入ください。建主が土地所有者の場合は「2 土地所有者」と同様の内容をご記入ください。	
	氏名等：		
7 施工責任者	住所：	工事業者の名称、連絡先をご記入ください。	
	氏名等：		
8 着手予定時期	年 月 日	9 終了予定時期	年 月 日
10 参考事項	予定がかまいませんので、必ず記入してください。		

該当項目を○で囲んで下さい。

指 導 事 項	発掘調査 立会調査 慎重工事 試掘・確認調査 その他 ()
---------	-----------------------------------

- 〔注意事項〕 ①太線内は届出者が記入。 ②指導事項欄は都教育委員会で記入。
③遺跡の種類・現状・時代及び工事の目的欄は、該当項目を○で囲み、該当項目のない場合は（ ）内に記入。